

東京海上日動 円建てリパッケージ債 ファンド11-12

単位型投信

【償還】

第6期（償還日 2014年12月8日）

交付運用報告書

作成対象期間：2014年6月10日～2014年12月8日

受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上日動 円建てリパッケージ債ファンド11-12」は、2014年12月8日をもちまして、信託期間を終了し、償還を迎えました。

当ファンドは、特別目的会社が発行するユーロ円建て債券に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

ここに設定来の運用経過及び償還金お支払いのご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対して改めてお礼申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第6期末（2014年12月8日）

償還価額（税込み）	10,114円32銭
純資産総額	313百万円
第6期	
騰落率	0.9%
分配金（税込み）合計	—円

(注) 騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法>
ホームページの「ファンド一覧」等から当ファンドのファンド名称を選択することにより、「ファンド詳細」ページにおいて運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日9:00～17:00）

【ホームページ】

<http://www.okasan-am.jp>

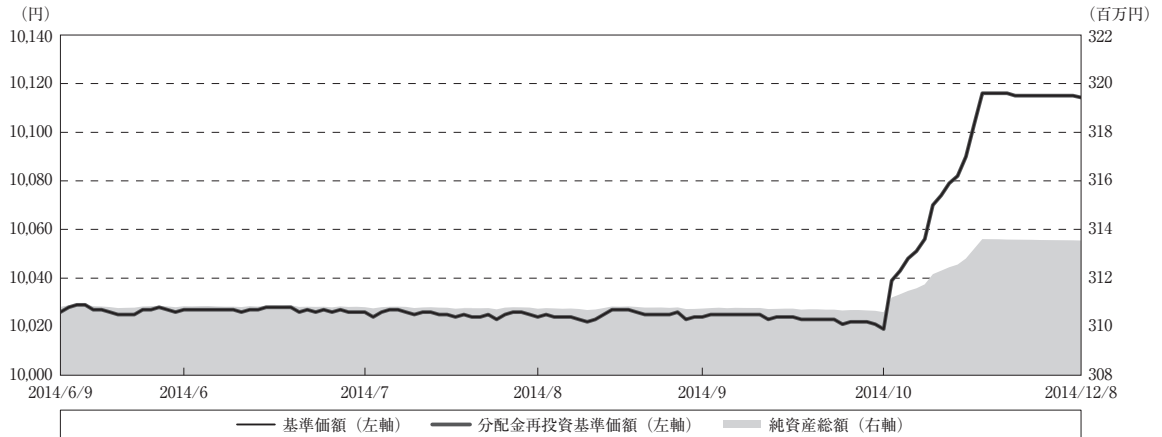


※アクセスにかかる通信料はお客様の負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2014年6月10日～2014年12月8日)



期 首：10,026円

期末（償還日）：10,114円32銭（既払分配金（税込み）：一円）

騰 落 率：0.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首（2014年6月9日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

(主なプラス要因)

債券保有期間に応じた収益が着実に積み上がったことが、プラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

特にありません。

当ファンドの設定に伴い、決定した事項は以下の通りです。

ファンドの信託報酬率	毎 日：信託財産の元本総額に対して年率0.3564%（税抜0.33%） うち委託会社 年率0.3240%（税抜0.30%） うち受託会社 年率0.0324%（税抜0.03%） ※償還日における消費税率は8%です。 設定日：信託財産の元本総額に対して1.5750%（税抜1.50%） うち販売会社 1.5750%（税抜1.50%） ※設定日における消費税率は5%です。			
目標分配額 (1万口当たり、税引前)	第1期～第5期 各期100円 (なお、最終計算期間の分配相当額は、償還価額に含めてお支払いします。) ※目標分配額は、裏付資産の発行体、為替ヘッジ取引相手等が破綻や財務状況の悪化等に陥らず、当初予想通りの運用成果が得られた場合のものであります。したがって、分配額を保証するものではありません。			
組入れた円建て リパッケージ債券の発行体	WILLOW NO.2 (CAYMAN) LIMITED			
	<裏付資産>	格 付	設定日	当期末
	発行体：ゴールドマン・サックス・グループ	スタンダード・アンド・プアーズ	A-	A-
		ムーディーズ	A1	Baa1
	<為替ヘッジ取引相手>	格 付	設定日	当期末
	パークレイズ・バンク・ピーエルシー	スタンダード・アンド・プアーズ	A+	A
		ムーディーズ	Aa3	A2

※ムーディーズ、スタンダード・アンド・プアーズとも金融商品取引法に基づいた信用格付業者の登録を受けておりません。

※裏付資産の発行体、為替ヘッジ取引相手等の破綻や財務状況の悪化および財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、円建てリパッケージ債券の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となる場合があります。このような場合には、ファンドの基準価額が大幅に下落し、大きな損失を被ることになります。

1万口当たりの費用明細

(2014年6月10日～2014年12月8日)

項 目	当 期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社)	18円 (16)	0.177% (0.161)	(a) 信託報酬＝計算口当たり計理上元本×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(販売会社)	(—)	(—)	
(受託会社)	(2)	(0.016)	
(b) その他費用 (監査費用)	1 (1)	0.005 (0.005)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	19	0.182	
期中の平均基準価額は、10,039円です。			

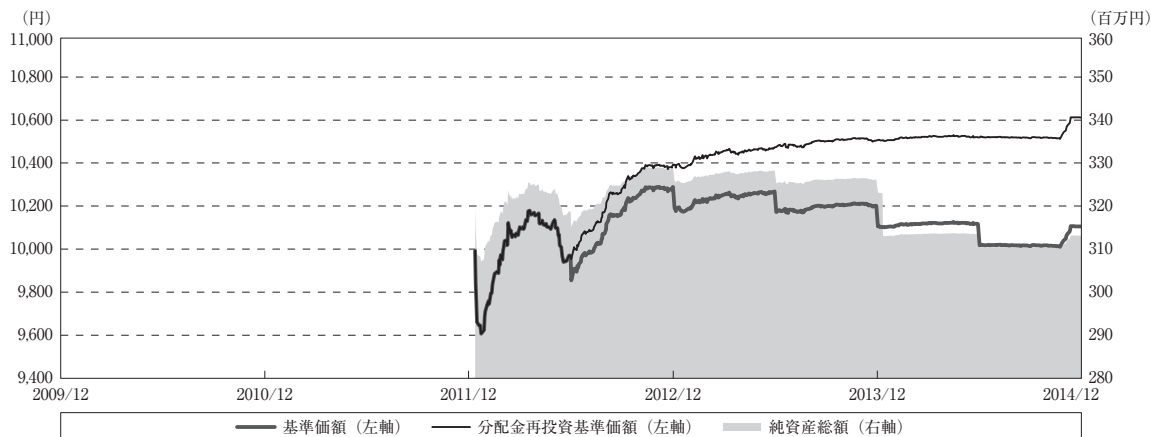
(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切り捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2009年12月8日～2014年12月8日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2011年12月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 当ファンドの設定日は2011年12月20日です。

	2011年12月20日 設定日	2012年12月10日 決算日	2013年12月9日 決算日	2014年12月8日 償還日
基準価額 (円)	10,000	10,201	10,114	10,114.32
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	200	200	100
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	4.1	1.1	1.0
純資産総額 (百万円)	320	326	323	313

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2012年12月10日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

投資環境

(2014年6月10日～2014年12月8日)

(債券市場)

欧米によるロシアへの経済制裁強化が打ち出され、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、長期債利回りは低下しました。さらに、日銀が追加金融緩和を決定し、国債需給の逼迫感が強く意識されたことや、世界的な物価上昇圧力の弱まりによる債券利回りの低下を受け、長期債利回りは低下基調を強めました。

(クレジット市場)

ゴールドマン・サックス・グループの信用スプレッドは、地政学的リスクの高まりから、2014年10月中旬にかけて拡大しました。しかし、その後は世界的に株価が上昇したことから、欧米金融機関の信用力が全般に回復し、ゴールドマン・サックス・グループの信用スプレッドも縮小に向いました。

当ファンドのポートフォリオ

(2014年6月10日～2014年12月8日)

(債券組入比率)

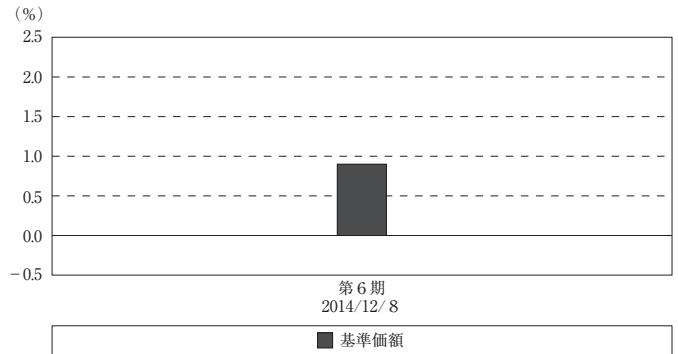
投資方針に従い、設定日(2011年12月20日)に買い付けた、ゴールドマン・サックス・グループが発行する債券を裏付資産とするWILLOW NO.2 (CAYMAN) LIMITED(特別目的会社)発行のユーロ円建てリパッケージ債券の組入比率を高位に保ちました。なお、ユーロ円建て債券は、2014年11月19日に満期償還となりました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2014年6月10日～2014年12月8日)

当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

右記のグラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



ごあいさつ

平素は格別のお引き立てにあずかり有難く厚くお礼申し上げます。
当ファンドは、2014年12月8日をもちまして、満期償還となりました。
設定以来の皆様のご愛顧に対して改めてお礼申し上げます。
今後とも、弊社ファンドに対しまして一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

お知らせ

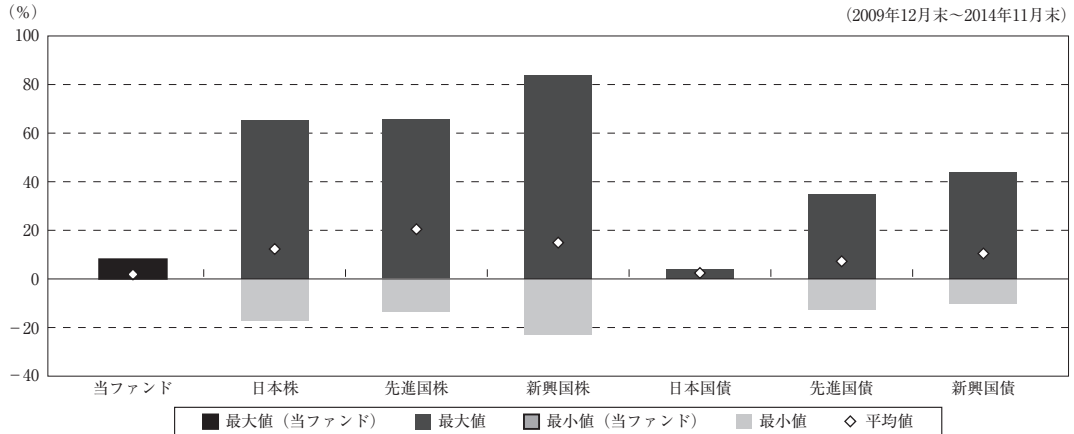
法令諸規則の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日：2014年12月1日)

当ファンドの概要

商品分類	単位型投信/国内/債券
信託期間	2011年12月20日から2014年12月8日までです。
運用方針	主として、高格付（設定時においてA格相当以上）の外国債券を特別目的会社（以下、「SPC」といいます。）が円建てにリパッケージしたユーロ円建て債券（以下「円建てリパッケージ債券」といいます。）に投資を行い、満期償還時の投資元本の確保および金利収入の獲得を目指します。
主要投資対象	特別目的会社が発行するユーロ円建て債券を主要投資対象とします。
運用方法	円建てリパッケージ債券は、残存期間を約2年半から約3年までとし、市場環境を踏まえて設定日に銘柄を選定し、1銘柄に投資します。発行体は海外の金融機関が設立したSPCとします。なお、投資する円建てリパッケージ債券が信託期間内に満期償還を迎える場合は、当該債券の償還後、ファンドは速やかに繰上償還を行います。ただし、円建てリパッケージ債券の償還日からファンドの当初の信託終了日までの期間が概ね2週間以内の場合は、ファンドは2014年12月8日に償還となります。外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎年6月8日、12月8日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、元本超過額または経費控除後の利子・配当等収益のいずれか多い金額とします。分配金額は、委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、収益分配を行わないことがあります。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	8.1	65.0	65.7	83.9	4.1	34.9	43.7
最小値	△0.0	△17.0	△13.6	△22.8	0.4	△12.7	△10.1
平均値	2.1	12.3	20.4	14.9	2.3	7.3	10.3

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2009年12月から2014年11月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドにつきましては、ファンドの設定月の月末(2011年12月末)から直近月末までの期間で算出しております。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご留意ください。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI国債

先進国債：シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2014年12月8日現在)

2014年12月8日現在、有価証券等の残高はございません。

純資産等

項 目	第6期末(償還日)
	2014年12月8日
純資産総額	313,543,973円
受益権総口数	310,000,000口
1万口当たり基準価額	10,114円32銭

* 期中における解約元本額は0円です。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

○MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA – BPI国債

NOMURA – BPI国債は、野村証券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA – BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村証券株式会社に帰属します。

○シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。

なお、シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLC に帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLC に帰属します。